

6月25日(日)は風力発電親子見学会を実施しました。日曜日に開催したために55名の募集に180名の応募があり、落選の方も多く申し訳ない状況でした。前日の天気予報では大雨の予想。迷いましたがバスもあるので最悪はバスの中から見学もできる。最後に行く三菱みなとみらい技術館は室内で、1日フリーパスのチケットも日本風力発電協会様と三菱重工様のお手配でいただける事になっているので、雨天決行を決心。リーダーにその旨をつたえました。

9時50分から日本風力発電協会上田部長様のお話、さすがに子ども向けのお話も上手で、クイズ形式で参加型でお話しいただきました。

風車の羽の先端は新幹線の速さと同じ。(とてもそんなに早いとは思えないけれど)

風車は音がすると思われがちですが、少し離れると殆ど音しない(私も何十回か行きましたが本当に音がしない)

カリフォルニアでは風力発電が多数あり、基幹電源にも。

日本の風力発電は本当に少ない。今後は洋上風車になる。

興味深いお話でしたが、司会を兼ねていて記録ができませんでした。その後家庭でできる省エネ講座を協議会佐藤から。そして外が雨のために室内で記念撮影6月15日は世界ウインドデーとの事。

その後バスにのり風力発電ハマウイングへ

ついた時には雨もやみ、風車もまわっていました

先に担当課の横浜市環境創造局エネルギー課の職員が待機していてさつきまで雨だったとの事。ラッキーでした。

風車の下で協議会風力発電プロジェクトリーダー大場が説明

- ・市民債と東京電力グリーン電力基金の補助金を頂き設置。
- ・市内企業の寄付を頂き運営している。
- ・発電した電気は近くの電柱に流れている事等

塔の中の説明を横浜市環境創造局エネルギー課職員が説明。

環境エネルギー課の所有水素自動車も来て運転席で記念撮影、水素の充電方法等説明を聞きました。

その後雨も止んでいたなので風車をバックに再度記念撮影

再度バスにのり、三菱みなとみらい技術館に到着、フリーパスをお渡しして解散としました。

今回の親子見学会は日本風力発電協会様、三菱重工様のご協力で実施する事が出来ました。感謝申し上げます。

その後我々は食事をしながら9月開催の大人対象の風力発電見学会と道志村間伐体験会の日程調整等実施しました。



